

# 2018年度港北区で行われる主な事業

## まちづくり

### 新横浜都心部などのまちづくり

地図 1

新横浜都心部では、昨年度、市の公募で決定した民間事業者による、広告付きサインと無料Wi-Fi整備が進められます。インフラ整備や企業の進出状況などを踏まえ、今後のまちづくりの方向性も検討します。また新横浜都心、日吉・綱島を中心とした地域では、環境面で意欲的な企業の進出などが進んでいます。この機を捉え、地球環境に対する先進的な取り組みが進む環境モデルゾーンとして情報発信し、地域の活力につなげます。

### 綱島駅東口周辺地区のまちづくり

地図 2

相鉄・東急直通線新綱島駅(仮称)周辺地区では、昨年度に引き続き、土地区画整理事業において用地の取得などを進め、一部道路工事などに着手します。市街地再開発事業の進捗に合わせて、区民文化センターの設計を進めます。また綱島駅東口駅前地区では、市街地再開発事業を検討・支援します。

▶区民文化センターの詳細は本紙5月号で

### 日吉台小学校第二方面校(仮称)の整備

【2020年春開校予定】 地図 3

昨年度は、通学路の安全対策の検討や校舎の設計を行いました。今年度は、2020年春の開校に向けて工事に着手します。



## 鉄道・道路

### 相鉄・東急直通線(神奈川東部方面線)の整備

【2022年度下期開業予定】 地図 4

現在、地下工事が進められており、区内では新横浜駅(仮称)と新綱島駅(仮称)が整備される予定です。2019年度下期に開業予定の相鉄・JR直通線(西谷駅~羽沢駅(仮称)間)と合わせ、相鉄線と東急線との相互直通乗り入れが可能となり、利便性が向上します。

### 綱島街道の拡幅事業

地図 5

新綱島駅(仮称)の整備の状況などを踏まえ、綱島駅~北綱島交差点の区間について拡幅事業に着手します。今年度は、測量・設計などを行います。

### 宮内新横浜線の整備

【2019年度開通予定】 地図 6

新吉田~高田間の都市計画道路の供用開始に向け、昨年度は早淵川を渡る橋梁の整備(新吉田側の橋台と橋桁の築造)と、道路整備を進めました。今年度も引き続き、道路整備に必要な用地の取得に努め、順次工事を進めます。

## ラグビーワールドカップ2019™ 東京2020オリンピック・パラリンピック

### 機運の盛り上げ

ラグビーワールドカップ2019開催の1年前イベントや、東京2020大会イベントなどを実施します。これにより機運醸成や区内の魅力を発信するなど、活気にあふれるまちづくりを進めます。

### 来街者の受け入れ環境づくり

年齢や障害の有無などに関わらず、誰でも観光を楽しめるようバリアフリー対応状況の調査(新横浜エリアの観光施設など)や、市内観光関連事業者を対象とした研修を行います。また横浜国際総合競技場周辺などでは、観光施設などの多言語対応の強化や、外国人にも分かりやすい道路標識への改善をしていきます。

### トイレの改修などの滞在環境整備

地図 7

昨年度は新横浜駅前の喫煙所の改修・拡張と、新横浜駅北口公衆トイレの改修を行いました。今後、新横浜駅と競技場周辺の屋外喫煙対策の検討や、喫煙所などの分かりやすい案内表示を進めます。また横浜アリーナ公衆トイレの全面改修を行います。

## 福祉・防災など

### ひっとプラン港北(地域福祉保健計画)の推進

ひっとプラン港北は「誰もが安心して健やかに暮らせるまち港北」を目指しています。5か年計画の3年目となる今年度は、計画の浸透や課題把握分析のためのアンケート調査を実施し、中間振り返りを行います。

### 妊娠期支援の取り組み強化

専門性を生かした相談支援をする「母子保健コーディネーター」を、区福祉保健センターに新たに配置します。これにより、妊娠届け出時から産後4か月までの継続的な相談支援を強化し、必要なサービスを円滑に利用できるように支援します。地域子育て支援拠点などでは、母子保健コーディネーターと連携し、妊娠届け出時から、身近な地域の支え手とつながる機会や円滑な仲間づくりを促進します。

### 子どもの居場所づくり、生活・学習支援

区社会福祉協議会が中心となり、子ども食堂などの地域における子どもの居場所づくりや運営支援をします。また生活困窮状態にあるなど、支援を必要とする小・中学生などに対し、生活・学習支援を行います。

### 生きがい就労支援スポットの開設

地図 8

高齢者を対象としたボランティア活動や就労など、多様な社会参加を促進する相談窓口「生きがい就労支援スポット」を、2018年3月に開設しました。

### 地域防災拠点の備品配備

地域防災拠点の小・中学校に、引き続きパーテーションやエアマット、かご台車の配備を進めます。また新たに、自動ラップ式簡易トイレ(ノロウイルスや肺炎などの感染症を防止)と、段ボールベッド(エコノミークラス症候群やストレスが起因となる震災関連死などを防止)の配備を開始します。これにより、長期避難生活のストレス軽減を目指します。

## 公園・みどり

### 公園の整備事業

地図 9

新羽丘陵公園と太尾見晴らしの丘公園の拡張整備に向けた設計・調査を行います。

### 花と緑による魅力の創出

「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の成果を継承・発展させる取り組みである「ガーデンネックレス横浜2018」の一環として、個人のお庭を巡るイベント「第6回港北オープンガーデン」を実施します。また新横浜都心部において、貯水性の高い花壇を試行整備します。

▶第6回港北オープンガーデンの詳細は5ページで